

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 12 月 23 日 (2021.12.23)

【公開番号】特開 2020-189110 (P2020-189110A)

【公開日】令和 2 年 11 月 26 日 (2020.11.26)

【年通号数】公開・登録公報 2020-048

【出願番号】特願 2020-129175 (P2020-129175)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 11 月 2 日 (2021.11.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作を検出して受付ける受付手段と、

遊技者による操作の対象となる対象物が画像として表現された摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

遊技者による操作の受け付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態において遊技者による操作が受け付けされると、受付後変化を実行可能な受付状態実行手段とを備え、

前記受付状態として、第 1 受付状態、第 2 受付状態、及び第 3 受付状態を含む複数の受付状態が用意されており、

前記第 1 受付状態において遊技者による操作が検出されたときには、該検出に応じた前記受付後変化の 1 つとして第 1 態様と第 1 受付音とをそれぞれ発生可能であるが、当該状態で遊技者による操作が検出されないときには前記第 1 態様及び前記第 1 受付音のいずれも発生することがないようにしており、

前記第 2 受付状態において遊技者による操作が検出されたときには、該検出に応じた前記受付後変化の 1 つとして第 2 態様と第 2 受付音とをそれぞれ発生可能であるが、当該状態で遊技者による操作が検出されないときには前記第 2 態様及び前記第 2 受付音のうち前記第 2 態様のみが発生しうるようにしており、

前記第 3 受付状態において遊技者による操作が検出されたときには、該検出に応じた前記受付後変化の 1 つとして第 3 態様と第 3 受付音とをそれぞれ発生可能であるが、当該状態で遊技者による操作が検出されない場合であっても、該状態で遊技者による操作が検出されたときと同様、前記第 3 態様及び前記第 3 受付音がいずれも発生しうるようにしており、

さらに、

前記受付状態として、第 4 受付状態がさらに用意されており、

前記第 4 受付状態は、第 1 変動パターンで図柄変動が実行開始されてから所定時間が経過したときに特定 B G M が可聴出力されているなかで発生する場合と、前記第 1 変動パターンとは異なる第 2 変動パターンで図柄変動が実行開始されてから特定時間が経過したと

きに特定 B G M が非可聴状態にされているなかで発生する場合との両方があり、

前記特定 B G M が可聴出力されているなかで前記第 4 受付状態が発生して該第 4 受付状態内で遊技者による操作が受け付けられた場合と、前記特定 B G M が非可聴の状態にされているなかで前記第 4 受付状態が発生して該第 4 受付状態内で遊技者による操作が受け付けられた場合とでは、前記受付後変化として同じ態様が現れうる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作を検出して受け付ける受付手段と、

遊技者による操作の対象となる対象物が画像として表現された摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

遊技者による操作の受け付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態において遊技者による操作が受け付けされると、受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と

を備え、

前記受付状態として、第 1 受付状態、第 2 受付状態、及び第 3 受付状態を含む複数の受付状態が用意されており、

前記第 1 受付状態において遊技者による操作が検出されたときには、該検出に応じた前記受付後変化の 1 つとして第 1 態様と第 1 受付音とをそれぞれ発生可能であるが、当該状態で遊技者による操作が検出されないときには前記第 1 態様及び前記第 1 受付音のいずれも発生することがないようにしており、

前記第 2 受付状態において遊技者による操作が検出されたときには、該検出に応じた前記受付後変化の 1 つとして第 2 態様と第 2 受付音とをそれぞれ発生可能であるが、当該状態で遊技者による操作が検出されないときには前記第 2 態様及び前記第 2 受付音のうち前記第 2 態様のみが発生しうるようになっており、

前記第 3 受付状態において遊技者による操作が検出されたときには、該検出に応じた前記受付後変化の 1 つとして第 3 態様と第 3 受付音とをそれぞれ発生可能であるが、当該状態で遊技者による操作が検出されない場合であっても、当該状態で遊技者による操作が検出されたときと同様、前記第 3 態様及び前記第 3 受付音がいずれも発生しうるようになっており、

さらに、

前記受付状態として、第 4 受付状態がさらに用意されており、

前記第 4 受付状態は、第 1 変動パターンで図柄変動が実行開始されてから所定時間が経過したときに特定 B G M が可聴出力されているなかで発生する場合と、前記第 1 変動パターンとは異なる第 2 変動パターンで図柄変動が実行開始されてから特定時間が経過したときに特定 B G M が非可聴状態にされているなかで発生する場合との両方があり、

前記特定 B G M が可聴出力されているなかで前記第 4 受付状態が発生して該第 4 受付状態内で遊技者による操作が受け付けられた場合と、前記特定 B G M が非可聴の状態にされているなかで前記第 4 受付状態が発生して該第 4 受付状態内で遊技者による操作が受け付けられた場合とでは、前記受付後変化として同じ態様が現れうる

ようにした遊技機において、

前記第 2 受付状態では、遊技者に対して複数の選択肢が提示され、遊技者による操作によってそれら選択肢のいずれを選択したかに応じて前記受付後変化として異なる変化が発生するようになっており、当該状態で遊技者による操作が検出されない場合は、前記受付後変化として、前記複数の選択肢のうち特定の選択肢が選択されたときの変化が発生する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作を検出して受け付ける受付手段と、

遊技者による操作の対象となる対象物が画像として表現された摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

遊技者による操作の受け付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態において遊技者による操作が受け付けされると、受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と

を備え、

前記受付状態として、第1受付状態、第2受付状態、及び第3受付状態を含む複数の受付状態が用意されており、

前記第1受付状態において遊技者による操作が検出されたときには、該検出に応じた前記受付後変化の1つとして第1態様と第1受付音とをそれぞれ発生可能であるが、当該状態で遊技者による操作が検出されないときには前記第1態様及び前記第1受付音のいずれも発生することがないようにしており、

前記第2受付状態において遊技者による操作が検出されたときには、該検出に応じた前記受付後変化の1つとして第2態様と第2受付音とをそれぞれ発生可能であるが、当該状態で遊技者による操作が検出されないときには前記第2態様及び前記第2受付音のうち前記第2態様のみが発生しうるようにしており、

前記第3受付状態において遊技者による操作が検出されたときには、該検出に応じた前記受付後変化の1つとして第3態様と第3受付音とをそれぞれ発生可能であるが、当該状態で遊技者による操作が検出されない場合であっても、該状態で遊技者による操作が検出されたときと同様、前記第3態様及び前記第3受付音がいずれも発生しうるようにしており、

さらに、

前記受付状態として、第4受付状態がさらに用意されており、

前記第4受付状態は、第1変動パターンで図柄変動が実行開始されてから所定時間が経過したときに特定BGMが可聴出力されているなかで発生する場合と、前記第1変動パターンとは異なる第2変動パターンで図柄変動が実行開始されてから特定時間が経過したときに特定BGMが非可聴状態にされているなかで発生する場合との両方があり、

前記特定BGMが可聴出力されているなかで前記第4受付状態が発生して該第4受付状態内で遊技者による操作が受け付けされた場合と、前記特定BGMが非可聴の状態にされているなかで前記第4受付状態が発生して該第4受付状態内で遊技者による操作が受け付けられた場合とでは、前記受付後変化として同じ態様が現れうる

ことを特徴とする遊技機。